

補助金等交付申請書

延岡市長 三浦久知 様

住 所
企業名等
代表者名

次の事業について補助金等の交付を受けたいので、延岡市補助金等の交付に関する規則第3条第1項の規定に基づいて申請します。

記

1. 事業の名称

延岡の元気な中小企業応援事業

「経費明細書」等に記載してある補助申請額と一致するように金額を記載してください。

2. 補助金等交付申請額

1,400,000 円

「事業計画書」の内容を簡潔に記載してください。

3. 事業の目的及び内容

生産現場における〇〇などの課題に対し、〇〇を導入することで〇%の生産性向上を達成すると共に、(生産性向上に伴う)〇〇などの新たな取り組みを推進していく。

令和8年8月10日以降で、具体的な日付が分かれば記載してください。

4. 事業の時期又は完了予定日

令和8年8月10日 ~ 令和9年2月28日

5. 事業に要する経費(うち補助対象経費)

事業の総額(税込額)

2,310,000 円 (2,100,000 円)

事業の総額の税抜額

備考 事業計画書、収支予算書その他必要な書類等を添付すること。

延岡市長 殿

申請者

住 所（〒 — ）

企業名等

代表者職

氏 名

令和8年度 延岡の元気な中小企業応援事業計画書

延岡の元気な中小企業応援事業補助金の交付を受けたいので、下記1から8の書類と併せて提出します。

また、当社は、延岡の元気な中小企業応援事業補助金の交付を受ける者として、下記9に定める不適當な者のいずれにも該当しません。

この誓約が虚偽であり、又は、この誓約に反したことにより当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

1. 経費明細書（全体）（様式第1-2号）
2. 経費明細書（個別）（様式第1-3号）
3. 収支予算書 （様式第1-4号）
4. 経費の積算根拠となる書類の写し（各種見積）
5. 完納証明書
6. 損益計算表(任意)
7. 貸借対照表(任意)
8. 中期経営計画(任意)
9. 延岡の元気な中小企業応援事業補助金の交付を受ける者として不適當な者
 - (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（延岡市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同条例第2条第2号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
 - (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
 - (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
 - (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき

事業計画書

1. 申請者の概要等

(1) 申請者の概要								
企業名：								
代表者名及び役職名：					生年月日：			
住所：（〒 — ）								
補助事業の実施が本社の所在地と異なる場合の実施場所 住所：（〒 — ） 事業所名：								
電話番号：								
担当者名及び役職名：					<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red;"> 事業担当宛に連絡する場合がありますので、 錯誤等のないように記載してください。 </div>			
担当者のメールアドレス：								
資本金(出資金)		万円		従業員		人		
会社設立（年月日）				主たる業種				
(2) 役員一覧（監査役を含む。別紙として添付することも可能です。）								
役職名	氏名	フリガナ	生年月日				男女別	会社名 <small>他社と兼務の場合</small>
			昭和・平成	年	月	日		
(3) 経営状況表（注）直近2期分の実績を記載してください。 （単位：千円）								
	年月～ 年月		年月～ 年月					
	第 期		第 期					
① 売上高								
② 経常利益								
③ 当期利益								

(4) 過去3年以内に補助金又は委託費の交付を受けた実績説明 (申請中の案件含む)			
※3事業以内	令和6年	年	年
主体 (関係省庁・独法等)	全国中小企業団体中央会		
補助金名称	中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業		
事業名	〇〇		
事業概要	〇〇		
実施期間	令和6年〇月〇日～ 令和6年〇月〇日		
補助額・委託額	1,000,000円		

すでに実施した事業や現在継続中の事業について記載してください。
 ※内容が重複する事業がある場合、「延岡の元気な中小企業応援事業」の申請はできませんので、ご注意ください。

2. 事業内容

簡潔に分かりやすく記載してください。また、枠に収まらない場合は、適宜広げてください。

(1) 事業計画名	
(2) 事業計画の概要 (100字程度で記載してください。)	
(3) 補助対象事業の分類 (下記の□のいずれかに☑を付してください。)	
<input type="checkbox"/> 1. 一般枠 ① 生産性向上に向けた事業 ② 新製品や新サービス等の研究、開発に関する事業 (補助限度額200万円)	<input type="checkbox"/> 2. DX・IT 枠 (補助限度額100万円) <input type="checkbox"/> 3. 小規模枠 (補助限度額50万円)
⇒ 対象事業項目1-①のIT化に類する事業、及び対象事業項目2を行う事業者のみ記載	
①IT ツールの分類 <input type="checkbox"/> ソフトウェア <input type="checkbox"/> 機能拡張 <input type="checkbox"/> データ管理ツール <input type="checkbox"/> セキュリティ <input type="checkbox"/> 導入コンサルティング <input type="checkbox"/> 導入設定・マニュアル作成・導入研修	②生産性が向上される分野 <input type="checkbox"/> 顧客対応・販売支援 <input type="checkbox"/> 決済・債権債務・資金回収管理 <input type="checkbox"/> 調達・供給・在庫・物流 <input type="checkbox"/> 会計・財務・経営 <input type="checkbox"/> 総務・人事・給与・労務・教育訓練・法務・情報システム <input type="checkbox"/> 業種固有のプロセス <input type="checkbox"/> 汎用・自動化・分析ツール

(4) 事業の具体的な内容

① 目的等

【目的】

※補助対象となる事業の目的について具体的に記載してください。

《必要に応じてグラフや写真等追加してください》

【現状と課題】

※補助対象となる事業について、現状分析とそこから導かれた課題などを具体的に記載してください。

《必要に応じてグラフや写真等追加してください》

② 具体的な取組内容と目標

【具体的な取組内容】

※補助対象となる事業について、上記の課題解決策に向けた具体的な内容（どのような能力のある設備等を導入し課題解決を図るか）などを記載してください。

《必要に応じてグラフや写真等追加してください》

【目標】 ※雇用創造性、地域経済の活性化、新規性、妥当性、実現性等の観点から

※現状分析を基にした目標値なども記載

※補助対象となる事業について、上記の具体的取組を実施することで、将来も含めどのような展開となるのか（目標）を記載してください。

《必要に応じてグラフや写真等追加してください》

【ターゲット、市場等】

※補助対象となる事業について、上記の具体的取組をどのような市場や顧客に対して実施するのか、詳細を記載してください。

《必要に応じて市場や顧客に関するデータがあれば追加してください》

③ 取組における具体的なスケジュール・実施体制について

[スケジュール]

取組内容	実施者	各実施時期									
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
〇〇の検討	〇〇	→									
〇〇の導入	〇〇		→								
試運転・研修	〇〇					→					
運転開始	〇〇							→			

[今回の事業の実施体制について] (連携先を含む)

所属	役職	氏名	勤務歴・資格等

④ 事業実施後の売上計画等

[売上計画]

	1年目	2年目	3年目
会社全体の売上			
上記のうち本事業での売上			

[新規予定雇用者数]

	1年目	2年目	3年目
会社全体			

[労働生産性] (対象事業項目2・4のみ)

【労働生産性算定式】

(営業利益+人件費+減価償却費 ※1)

労働投入量

(労働者数、または労働者数×1人あたりの年間就業時間)

労働生産性の目標値を記載してください。

$$A = (2-1) / ①$$

$$B = (3-2) / ②$$

$$C = (4-3) / ③$$

※1 「減価償却費」は、会計上の減価償却費

	現在の数値	1年後	2年後	3年後
生産性	①	②	③	④
	伸び率	A %	B %	C %

様式第1-2号(第6条関係)

経費明細書(全体)

単位:円

経費区分	事業に要する経費 (消費税込の額) (A)	補助対象経費 (消費税抜の額) (B)	補助金交付申請額 (B×2/3以内) (C)	備考
原材料費・副資材費				
設備費	2,200,000	2,000,000		
委託費				
旅費	110,000	100,000		
謝金				
その他の経費				
合計	(A) 2,310,000	(B) 2,100,000		(C) 1,400,000

様式第1-3号(第6条関係)

経費明細書(個別)

単位:円

名称・仕様等	数量	単価	金額(税込)	金額(税抜)
原材料費・副資材費				
小計	—	—		
設備費				
〇〇	1	2,000,000	2,200,000	2,000,000
小計	—	—	2,200,000	2,000,000
委託費				
小計	—	—		
旅費				
講師交通費	1	100,000	110,000	100,000
小計	—	—	110,000	100,000
謝金				
小計	—	—		
その他の経費				
小計	—	—		
合計	—	—	2,310,000	2,100,000

○開発に必要な費用は全て記載すること。名称・仕様は機械・部品等の種別が特定できるように記入すること。

○用紙はA4とし、枚数に制限はない。

収 支 予 算 書

収入の部

単位：円

区分	金額	備考
自己資金	910,000	
補助金等交付申請額	1,400,000	延岡市
借入金		
その他		
合計	2,310,000	事業に要する全ての経費の総額（消費税込）です。

支出の部

区分	金額	備考
原材料費・副資材費		
設備費	2,000,000	
委託費		
旅費	100,000	
謝金		
その他の経費		
消費税（対象外経費）	210,000	
合計	2,310,000	事業に要する全ての経費の総額（消費税込）です。